

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374700256
事業所名	中央グループホーム和

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域資源を活用し、スーパーへ食材の買い出しに出かけたり、近隣を散歩したりと、日常的に交流している。近隣の顔なじみの方からの声掛けは、利用者の楽しみになっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ、インフルエンザ等の感染状況を見ながら、2ヶ月ごとの会議開催方法を検討している。この1年は8月の会議を対面開催することができた。書面開催の場合も、資料を配布する際に意見や提案を聞き取り、議事録に記載している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当部署とは、ホーム運営にかかわる相談・報告を通じて適切に連携している。運営推進会議参加、書面開催の折の議事録提出等、ホームの実情を伝え、適切に助言・指導を受け、ホーム運絵に反映させている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	コロナ禍の自粛時は、家族の意向や希望に沿うことがむづかしい時期もあり、家族の心配に寄り添うように、細かな情報提供に努めてきた。コロナの5類感染症移行後は、自宅への帰省、家族外出等、家族の意見や提案、意向に沿った対応ができるように努め、実現事例も多くなっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

<p>コロナ、インフルエンザ等の感染状況で開催方法を判断している。この1年は昨年8月の会議を対面で開催することができた。</p>
--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							